

令和9年度

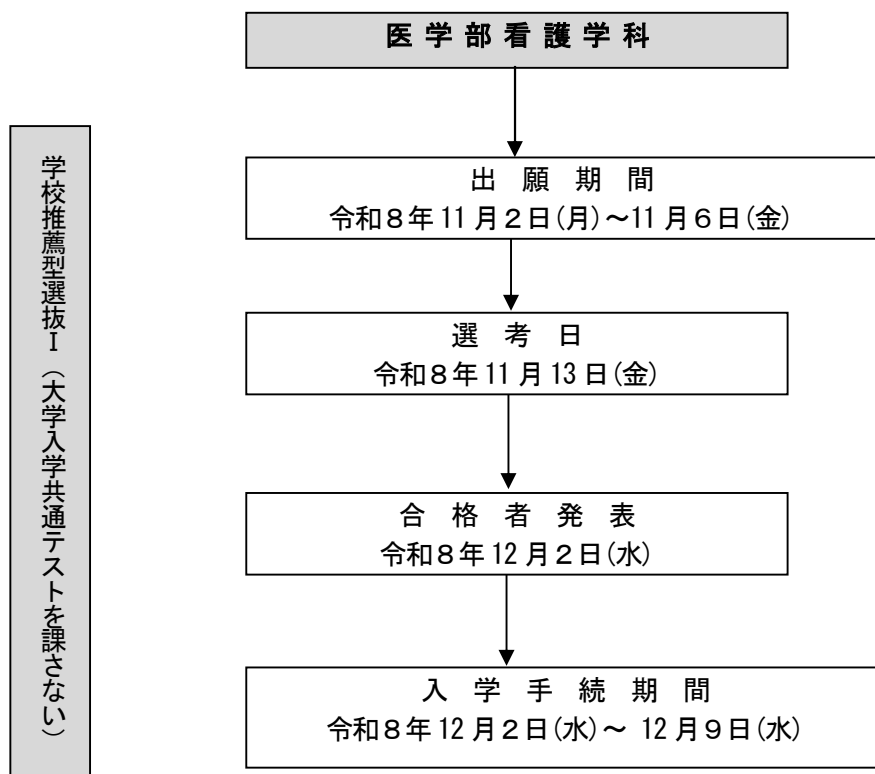
学校推薦型選抜Ⅰ
(医学部看護学科)

学生募集要項

令和8年9月



令和9年度福井大学医学部学校推薦型選抜Ⅰ日程の概要



※ 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合も含めて）へ出願できるのは、1つの大学・学部に限られるので注意してください。

<注意>

- ・ 本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ・ 受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。[本学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>]
- ・ 電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を参照の上、必ず志願者本人が行ってください。

目 次

I. 医学部の理念	1
II. 医学部の教育目的	1
III. 医学部アドミッション・ポリシー	2
IV. 看護学科学校推薦型選抜 I（大学入学共通テストを課さない）	
1. 募集人員	6
2. 出願資格及び推薦者数	6
3. 推薦要件	6
4. 出願手続	6
(1) 出願期間	6
(2) 出願方法	6
(3) 出願書類等	7
(4) 出願書類等作成上の注意	8
(5) 検定料の支払方法	9
(6) 受験票の印刷	10
(7) 障がいのある入学志願者等の事前相談	10
(8) 感染症に関する注意事項について	10
5. 選抜方法等	10
6. 合格者発表等	12
7. 入学手続	13
(1) 入学手続期間・方法	13
(2) 入学手続時に要する経費	13
(3) 留意事項	13
8. 不合格となった場合の取扱い	13
9. 入学前教育	14
V. 個人情報の利用	14
VI. 入学案内	15

I. 医学部の理念

愛と医術で人と社会を健やかに

真理を探究する知への愛—

それは、古代ギリシャの哲学者プラトンや医学の父ヒポクラテスが最も信頼を寄せた愛、すなわち、自分自身の「無知」を自覚し、つねに真理の側へと身を置き、それを不断に求め続けることを自らに課す、極めて厳しい愛です。私たちは、最新の医学・看護学知識や技術を学び、修練すると共に、次世代の医学・看護学を開拓する研究を推進します。

人命を尊重し人間に共感する人への愛—

それは、病に臥していようが無かろうが、日々の生活を営む人々のために自らの知識と知恵を捧げようと志す、徹底した無我の愛です。私たちはその具体的な姿を、福井藩蘭方医、笠原良策（白翁）（1809-1880）に見出します。笠原は、幕末まで死病として恐れられた天然痘の流行を食い止めるため、既存の医学や因習に囚われることなく、常に最先端の医学を探究し続けた「知への愛」の実践者であると同時に、自らの命を賭して種痘の普及と実施に尽力し、人と社会の健康に一生を捧げた人物に他なりません。私たちは、旧福井医科大学学歌に謳われた“杏林愛に芳しき”医療従事者や研究者を育成、輩出し、人と社会を健やかにする事に貢献します。

II. 医学部の教育目的

福井大学医学部は、大学の理念及び医学部の理念に基づき、人間形成を基盤に生命尊重を第一義とする医の心の態度を体得するとともに、世界水準の医学および看護学の知識と技能を修得し、地域社会や国際社会で活躍できる医療人および研究者を育成する。

○医学科

確かな知識と技能に基づく質の高い臨床能力と、生命尊重を第一義とする共感力と倫理観を有し、根拠に立脚した患者中心の医療を実践できる医師や、医学の進展に貢献する高い能力を身につけた医学研究者を育成し、医学・医療の進歩を通じて社会に貢献することを目的とする。

○看護学科

高い倫理観と良識ある人間性を有し、科学的根拠に基づいた看護を実践でき、知識・技能を生涯にわたり修得し続ける高度専門職業人を育成し、看護学の発展と地域社会に貢献することを目的とする。

Ⅲ. 医学部アドミッション・ポリシー

(1) 医学部で養成する人物像

医学科	① 高い倫理観・責任感，優れた共感力とコミュニケーション力を備えた患者中心の医療を実践できる臨床医を育成する。 ② 医学および関連領域の知識と技能を応用して，医療における高度専門職業人として活躍できる医師・医学研究者を育成する。 ③ 地域のニーズを踏まえた地域医療を実践できるとともに，グローバルな視点に立って医療の国際化に貢献できる臨床医を育成する。
看護学科	① 高い倫理観・責任感，良識ある人間性とコミュニケーション力を備えた対象者中心の看護を実践できる看護師・保健師・助産師を育成する。 ② 看護学及び関連領域の知識と技能を応用し，高度専門職業人として活躍できる看護師・保健師・助産師を育成する。 ③ 地域のニーズを踏まえた看護を実践できるとともに，グローバルな視点に立ち「ふくい」の地域医療に貢献できる看護師・保健師・助産師を育成する。

(2) 求める学生像

(2-1) 求める学生像

医学科	① 医師となるにふさわしい豊かな人間性，周囲との協調性，コミュニケーション力，責任感を有する人 ② 奉仕の精神を持ち，人を思いやり，尊重することのできる人 ③ 医学教育内容を十分理解するために必要な幅広い基礎学力と応用能力に富み，自ら学び続ける学修意欲のある人 ④ 医学・医療を通じて地域社会や国際社会に貢献しようとする強い情熱と意欲を持つ人 ⑤ 地域を愛し，医師として地域医療に貢献することを望む人 ⑥ 医学・生命科学に強い関心をもち医学研究者になることを望む人
看護学科	① 看護に関心を持ち，将来看護職として，地域医療に貢献したいと考える人 ② 倫理的感性を有し，人間の尊厳と権利を尊重することができる人 ③ グローバル化が進展する社会に関心をもつことができる人 ④ 基礎学力の上にたって，人と地域社会に関心をもって学習に臨める人 ⑤ 協調性がありコミュニケーション能力のある人 ⑥ 誠実な心を持ち，主体的で意欲のある人

(2-2) 入学前に学習しておくことが期待される内容

医学科では，高等学校段階までの数学や理科，英語をしっかりと学び，加えて国語，地歴公民，情報を含む6教科を総合的に学び，基礎学力が十分身につけていることが必要です。6教科を広く学ぶことで医学を学び生かす基礎学力と応用能力を養い，その中で人間性や協調性，責任感を身につけることを期待します。

看護学科では，高等学校段階までの基礎学力が幅広く十分身につけていることが必要です。その中で人間性やコミュニケーション力を養い，基礎学力の上に立って人と地域社会に関心をもって学習に臨むことを期待します。

(3) 入学者選抜の基本方針

【入学者選抜の基本方針】

医学科	様々な資質・背景を持つ多様な人に広く門戸を開くため、次のような選抜方法を行っています。全ての試験に面接試験を課し、医師としての資質・適性・将来性を判断することにより、「求める学生像」に相応しい人の選抜に努めています。 ①一般選抜（前期日程） 高等学校卒業者及びそれに準ずる学力を持った者に対し、大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト、面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストに加え、教科・科目に係る個別テストを課し、医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価します。 ②一般選抜（後期日程） 高等学校卒業者及びそれに準ずる学力を持った者に対し、大学入学共通テスト、小論文、面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストに加え、小論文を課し、医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価します。 ③学校推薦型選抜Ⅱ：全国枠 学習成績や人格に優れた者として高等学校長の推薦する高等学校卒業見込み者及び1年前に高等学校を卒業した者に対し、大学入学共通テスト、面接の成績及び提出書類（推薦書、志願理由書、調査書）を審査し、総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストの成績で医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価すると共に、面接と書類審査によって「求める学生像」に相応しい人を選抜します。 ④学校推薦型選抜Ⅱ：地元出身者枠 学習成績や人格に優れ、福井県内において医療に従事する強い意思を有し、かつ高等学校長の推薦する福井県内の高等学校卒業見込み者及び1年前に高等学校を卒業した者等に対し、大学入学共通テスト、面接の成績及び提出書類（推薦書、志願理由書、調査書）を審査し、総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストの成績では医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価すると共に、面接と書類審査では福井県内の医療に従事する強い意思を評価します。 ⑤学校推薦型選抜Ⅱ：地域枠（福井健康推進枠） 学習成績や人格に優れ、福井県内において医療に従事する強い意思を有し、かつ高等学校長の推薦する高等学校卒業見込み者及び1年前に高等学校を卒業した者に対し、大学入学共通テスト、面接の成績及び提出書類（推薦書、志願理由書、調査書）を審査し、総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストの成績では医学を学び生かす基礎学力や科学的、論理的思考力を評価すると共に、面接と書類審査では福井県内の医療に従事する強い意思を評価します。
-----	---

看護学科	「求める学生像」にふさわしい者を選抜するため、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。また、全ての試験に面接を課し、看護を学ぶ意欲・積極性・表現力・協調性・一般的態度を評価することにより、アドミッション・ポリシーに沿った入学者選抜に努めています。 ①一般選抜（前期日程） 高等学校卒業者及び同等以上の学力があると認めた者に対し、大学入学共通テスト、小論文、面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストでは高等学校等での教科面における学習達成度を評価します。小論文及び面接では、看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに、調査書により受験者の資質を評価します。 ②一般選抜（後期日程） 高等学校卒業者及び同等以上の学力があると認めた者に対し、大学入学共通テスト、面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストでは高等学校等での教科面における学習達成度を評価します。面接では、看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに、調査書により受験者の資質を評価します。 ③学校推薦型選抜Ⅰ 人物、学力ともに優秀であると高等学校長から推薦された高等学校卒業見込者に対し、小論文、面接の成績及び提出書類（推薦書、志願理由書、調査書）を審査し、総合的に評価して選抜します。小論文及び面接では、看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに、書類審査により受験者の資質を評価します。
------	--

入学者選抜方針に基づき、以下の入試区分ごとに示す方法で、学力の3要素等を多面的・総合的に評価し、入学者を選抜します。

【医学科】

入試区分	評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	推薦書			○
	志願理由書		○	○
	調査書	○		○

○は重視するもの

【看護学科】

入試区分	評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期)	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
一般選抜 (後期)	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
学校推薦型 選抜Ⅰ	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	推薦書			○
	志願理由書		○	○
	調査書	○		○

○は重視するもの

IV. 看護学科学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

1. 募集人員

25 人

2. 出願資格及び推薦者数

① 出願資格

高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を令和 9 年 3 月卒業見込みの者

② 推薦者数

1 校につき 10 人以内

3. 推薦要件

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校における調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の生徒のうち、人物、学力ともに優秀であると学校長が責任をもって推薦できる者であること。
- ② 特に、看護学の勉学を強く希望し、将来はその専門分野における実践・指導に携わることを決意している者であること。
- ③ 合格した場合は、入学することを確約できる者であること。

4. 出願手続

出願手続は、インターネット出願システムでの出願情報入力及び検定料の支払いを行った後、必要な書類等を郵送することにより、出願完了となります。

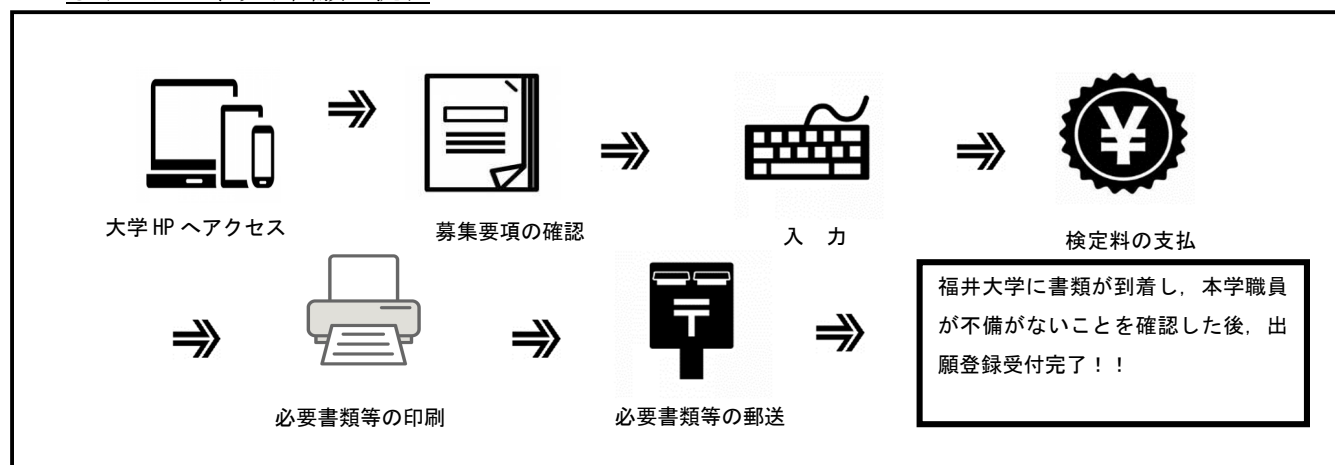
(1) 出願期間

令和 8 年 11 月 2 日(月)～11 月 6 日(金) 16 時必着

- ① 出願書類等は市販の角型 2 号封筒（240 mm×332mm）に、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼り、本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ郵送（簡易書留速達）するものとし、11 月 6 日(金)16 時必着とします。ただし、期限後に到着した出願書類等のうち、11 月 4 日（水）までの発信局日付印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。持参による出願は認めません。
- ② 郵便局で交付される書留郵便受領証等は、大切に保管してください。

(2) 出願方法

○インターネット出願の流れ



インターネット出願により行います。出願完了には以下の①～④すべての手続きが必要です。

①インターネットによる出願情報の入力

出願情報入力可能期間：令和8年10月26日（月）9：00 ～ 11月6日（金）16：00

②検定料の支払い

検定料 17,000円

検定料の詳細は、9ページの「(5) 検定料の支払方法」を参照してください。

③出願書類等の印刷

④出願書類等の郵送

インターネット出願サイトへは、本学ホームページ (<https://www.u-fukui.ac.jp/>) からアクセスできます。

出願書類を郵送する際は、市販の角型2号封筒（240mm×332mm）に、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼り、「簡易書留速達」で郵送してください。

提出先 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当

(注) インターネット出願は、インターネットでの情報入力及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了とはなりません。出願期間内に、以下の「(3) 出願書類等」に記載している提出書類を郵送（必着）することで完了となります。

(3) 出願書類等

①インターネット出願サイトから印刷するもの

出 願 書 類 等	留 意 事 項 等
出願確認票（提出用）	インターネット出願情報入力後、申込確認ページより A 4 サイズでカラー印刷 し、提出してください。 注) 印字されている内容に誤りがないか確認してください。 出願確認票は、検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了していないと印刷できません。
出願封筒用宛て名ラベル	インターネット出願情報入力後、申込確認ページより A 4 サイズでカラー印刷 したものを郵送用の封筒に貼り付けてください（普通紙印刷で糊付け可）。 注) 印字されている内容に誤りがないか確認してください。 また、出願後受信場所が変更となった場合は、速やかに連絡してください。 封筒は、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）を使用し、簡易書留速達で郵送してください。

②インターネット出願サイトでアップロード作業が必要なもの

出 願 書 類 等	留 意 事 項 等
証明写真データ	インターネット出願情報入力及び検定料支払い後、登録完了メールに記載されている URL から、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 注) 志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景・直近 3 か月以内に撮影した 100KB～5MB の jpg 又は png 形式のデータを使用してください。アプリ等で加工・修正したものは使用できません。

③その他必要な提出書類（※は本学所定の様式 本学ホームページから入手してください）

出 願 書 類 等		留 意 事 項 等
※	推 薦 書	出身学校長が作成し、 厳封したものを同封してください。（A4両面印刷） 注）課外活動、生活状況等、その他特記事項について記入してください。 志願者の学習や活動の成果を踏まえた学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」）に関する評価を記載してください。 その際、志願者の努力を要する点などについても、その後の指導において特に配慮を要するものがあれば記載してください。
※	志 願 理 由 書	志願理由は、自分自身で考え、パソコン又は手書きにより作成してください。なお、 フリガナ、氏名欄は必ず自筆で記入してください。（A4印刷）
	調 査 書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、 厳封したものを同封してください。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響による、大会や資格・検定試験の中止等を踏まえ、出席日数、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項の記載不可や記載が少ないこと等をもって、志願者を不利益に取り扱うことはありません。
※	出願書類チェックリスト	確認済の出願書類に☑を入れ、出願書類と一緒に提出してください。

(4) 出願書類等作成上の注意

① 共通事項

- ア. 文字は黒のインク又は黒のボールペン書き（消せるボールペンは使用不可）とし、楷書で正確に記入してください。数字は算用数字を用いてください。
- イ. 性別は、男・女のいずれかを○で囲んでください。
- ウ. 記載事項は、省略しないで正確に記入してください。
- エ. 記載事項を訂正する場合は、誤記部分を2本線で抹消し、必ず本人の印を押してください。修正液等の使用や紙面の削り取りなどはしないでください。
- オ. 出願書類等の受理後は、どのような事情があっても出願書類の返還、並びに記載事項の変更を認めません。
- カ. 出願書類等に不備がある場合は、受理できないことがあるので十分注意してください。
- キ. 出願書類等の偽造、虚偽記載、剽窃、その他選抜の公平性を損なう不正な行為が認められた場合には、出願を取り消します。また、出願受理後または入学後に書類等に不正があることが明らかになった場合には、出願受理または入学許可を取り消します。なお、この場合、検定料及び入学料は返還しません。

② 推薦書（様式は本学ホームページから入手してください）※A4サイズ両面印刷

推薦書は、パソコンまたは手書きで作成してください。

ア. 推薦する理由

本人を推薦する根拠と、看護学を学ぶ能力と適性について記入してください。

イ. 勉学に対する所見

勉学の自発性・計画性・持続性・理解力、得意科目などについて記入してください。

また、各学年における学年全体の成績順位（何人中何番）及びクラスでの成績順位（何人中何番）を記入してください。順位がでない場合は、推定順位を記入し、空欄に推定と記入してください。

ウ. 人物に対する所見

調査書の「備考」欄と重複しないよう具体的に記入してください。

エ. 特記事項

課外活動, 生活状況等, その他特記事項について記入してください。

③ 志願理由書(様式は本学ホームページから入手してください) ※A4サイズ印刷

志願理由は, 自分自身で考え, パソコンまたは手書きで作成してください。なお, フリガナ, 氏名欄は必ず自筆で記入してください。

(5) 検定料の支払方法

① 検 定 料 17,000 円

＊検定料の他に, 別途支払手数料が必要です。

② 支 払 期 間

令和8年10月26日(月)～11月6日(金) ＊出願期間とは異なります。

ただし, 出願書類等は郵送に限り, 11月6日(金)16時必着であることに特に注意して早めに支払ってください。

③ 支 払 方 法

コンビニエンスストア, 銀行ATM(Pay-easyでの支払い), クレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club) 及びネットバンキングのいずれかで支払い可能です。

④ 支払いに際しての留意事項

ア. 銀行窓口での支払いはできません。

イ. コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払いはできません。

ウ. クレジットカード及びネットバンキングの名義は, 志願者と同一である必要はありません。

エ. 支払手数料は, 入学志願者本人の負担です。

⑤ 検定料の返還に関する留意事項

出願書類を受理した後は, 次の場合を除き, いかなる理由があっても支払い済みの検定料は返還しません。該当者は, 速やかに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に問い合わせてください。

○検定料を振込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合

○検定料を誤って二重に振込んだ場合

※振込手数料等は志願者の負担となります。本学に振り込まれた金額から手数料等を控除して返還します。

※検定料の返還請求の方法

本学ホームページより所定の様式をダウンロードし, A4サイズで印刷して必要事項をもれなく記入した上で, 必ず「出願確認票(提出用)」を添付して期限までに以下請求先に提出してください。

掲載先: 本学ホームページ

トップページ>受験生の方へ>入試情報・募集要項>入学検定料返還・免除請求

https://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/exemption/

提出期限: 令和9年3月31日(水)17時 必着

※必ず該当の様式を使用してください。記入漏れがある場合は受付できませんので注意してください。

※提出期限を過ぎた場合は, 検定料の返還には一切応じかねます。

問い合わせ・請求先 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当

電話 0776-61-8830

(6) 受験票の印刷

令和8年11月9日（月）9時から、インターネット出願サイトより受験票の印刷が可能になります。申込確認画面からログインし、**A4サイズで印刷**してください。

試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。なお、氏名等に間違いがある場合には、本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ連絡してください。（連絡先 0776-61-8830）

(7) 障がいのある入学志願者等の事前相談

本学入学志願者で、疾病・負傷や障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、令和8年9月25日（金）までに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ申し出てください。ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がいを有することとなった場合には、速やかに相談してください。

事前相談の方法や受験上の配慮の一例等については、本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「トップページ」→「受験生の方へ」内の「障がいのある入学志願者等の事前相談」から確認してください。

(8) 感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験は認められません。ただし、症状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防対策を励行し、自己の健康管理を徹底するように注意してください。

なお、上記理由により受験できなかった場合、追試験は実施せず、検定料の返還も行いません。

※感染症の状況に応じて変更する場合があります。変更となった場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。

5. 選抜方法等

選 抜 方 法	以下の試験科目（小論文では、論理の構成力、文章表現力等を評価し、面接は、看護学科学生としての適性、能力を評価します。）、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して選抜します。
選 考 日	令和8年11月13日（金）
集 合 場 所	医学部 看護学科棟（巻末の試験場案内図参照） ※試験室は当日、掲示で案内します。

＜試験科目及び試験時間，配点＞

試験科目	試験時間	備 考	配点
小論文 A	9:30 ～ 10:30	医療・看護系の課題を提示し，論理の構成力，文章表現力等を総合的に評価します。	100
小論文 B	11:00 ～ 12:00	英文で課題を提示し，和文で解答を求めます。論理の構成力，文章表現力等を総合的に評価します。試験には，英和辞書（電子辞書等を除く）1冊の持ち込みを認めます。ただし，参考書等（単語帳を含む）を辞書代わりに使用することは認めません。	100
面 接	13:00 ～	個人面接により看護学を学ぶ意欲及び積極性，表現力，協調性，一般的態度等を評価します。	100

受験上の注意事項

- ア．試験当日は，受験票及び筆記用具を必ず持参のうえ，9時までに試験室に入室してください。なお，受験票を忘失した場合は，係員に申し出て再発行などの措置を受けてください。（受付は8時より開始します。）
- イ．試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始後30分以内に限り，受験を認めます。
- ウ．本学が課す試験を一部でも受験しなかった場合には，失格となります。
- エ．試験当日は，身分証明書（生徒証・マイナンバーカード等（氏名及び生年月日の記載があり，顔写真付きで試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。
- オ．小論文試験では，鉛筆（HB又はB），鉛筆キャップ，シャープペンシル（HB又はB），消しゴム，鉛筆削り，時計，メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの），目薬，英和辞書（小論文B試験のみ）以外のものを机の上においてはけません。
- カ．計時以外の機能を持った時計の使用は認めません。なお，試験室には時計はありません。
- キ．携帯電話・スマートフォン等の通信機器や音の出る機器は，試験場（面接控室含む）に入る前に必ず電源を切り，教科書・参考書などと一緒にかばん等に入れてください。携帯電話等を時計代わりに使用することはできません。
- ク．すべての試験が終了するまでは，試験場（面接控室含む）外へ出ることはできません。また，試験中は退室を認めませんが，体調不良又はトイレ等やむを得ない場合には，挙手をして監督者の指示に従ってください。ただし，休養室等での受験は認めません。
- ケ．昼食を持参し，休憩時間中に試験室内で適宜食事をしてください。
- コ．試験当日は，自家用車で来た場合には，所定の駐車場（巻末の試験場案内図参照）に駐車してください。
- サ．受験者数によっては，面接の終了時刻が17時を過ぎる場合もありますので注意してください。

不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，全ての科目の成績を無効とします。不正行為については，状況により追加的な確認や警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- ア 志願票，受験票・写真票等を偽造，虚偽記入，剽窃，その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ること）をすること，解答

- 用紙等へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
（通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ電源が切られていても使用しているものとし、不正行為となります。（衣類のポケット等に入れていた場合も使用しているものとし不正行為となります。）
イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。）
- ケ 試験終了後、監督者の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクやメガネ、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。

また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。

6. 合格者発表等

令和8年12月2日（水）10時

オンライン合否照会システムにより合否を確認いただきます。本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「合否照会」から確認してください。アクセスが集中した場合はつながらないことがありますので再度時間をおいてからアクセスしてください。なお、合格通知書は送付しませんので必要な場合は「入学手続システム」からダウンロードしてください。

出身学校長には別途選考の結果を通知します。
なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

合格者には、入学手続システムより入学手続を行っていただきます。本学ホームページ（<https://www.u-fukui.ac.jp/>）「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「入学手続」から確認してください。

入学手続に関するすべての事項は、合格者本人が「入学手続要項」を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

(1) 入学手続期間・方法

令和8年12月2日（水）～12月9日（水）16時必着

- ① 入学手続要項に従いシステムにて必要事項の入力や入学料等の納入を行い、その他必要書類についてはシステムから出力したラベルを貼付の上、本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当宛簡易書留速達便で郵送してください。なお、書類は入学手続期間内必着とします。
- ② 期限後に到着したものは、いかなる理由があっても一切受理しないので郵便事情等を考えて早めに送付してください（期間前到着は可、持参提出は不可）。

(2) 入学手続時に要する経費

- ① 入学料 282,000 円（予定額）
- ② 授業料 前期分 267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

注：ア．入学時又は在学中に入学料・授業料改定が行われた場合には、改定時から改定後の額が適用されます。

イ．入学料・授業料の納入方法は、「入学手続要項」でご確認ください。。

(3) 留意事項

- ① 合格者は(1)の入学手続期間内に入学手続を完了してください。
なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、本学学校推薦型選抜合格者としての権利を失います。また、次の②により入学辞退を許可された者でなければ、本学を含む、国公立大学の教科・科目に係る個別テスト等を受験しても合格者とはなりません。
- ② 特別の事情により入学辞退の必要が生じた場合には、あらかじめ本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に連絡のうえ、令和8年12月10日（木）15時までに、出身学校長から「学校推薦型選抜辞退願（様式任意）」（具体的な理由を明記し、本人が署名・押印したもの）を本学学長あてに提出し、認められた場合に限り、入学辞退を許可します。
なお、本学への入学手続後に入学辞退の必要が生じた場合においては、あらかじめ本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に連絡のうえ、令和9年2月17日（水）10時までに、出身学校長から「学校推薦型選抜辞退願（様式任意）」（具体的な理由を明記し、本人が署名・押印したもの）を本学学長あてに提出し、認められた場合に限り、入学辞退を許可します。
- ③ 学校推薦型選抜合格者は、入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないまま放置することがないように留意してください。

8. 不合格となった場合の取扱い

学校推薦型選抜不合格者は、本学を含む、国公立大学の一般選抜を受験できます。

ただし、この場合は、令和9年度大学入学共通テストの指定教科・科目の受験、一般選抜の検定料の納付や出願書類の提出等、一般選抜出願先が定める手続きが必要です。早めに当該学生募集要項を入手し、志願者本人がその学生募集要項を熟読することによって必ず本人の責任で確認してください。

9. 入学前教育

入学までの期間を有意義なものとなるよう支援することを目的として、学校推薦型選抜合格者に対する入学前教育を行います。詳細については、合格者に別途案内します。

V. 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金等の制度の運用、③入学者の受入準備（学籍管理、履修準備含む）、④入試の改善や志願動向等の調査に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合のほかは、次に掲げる場合を除き、原則として、他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

- （１）捜査機関が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由があるときに、当該行政機関に個人情報を提供する場合。
- （２）提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合。（なお、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課すことになります。）
- （３）提出された出願書類等の個人情報を、当該本人の権利利益を不当に侵害するおそれがない範囲で、学術研究の目的のために提供する場合。

なお、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

なお、出身学校長には、可否を文書で通知します。

【問い合わせ先】 福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当
電話 0776-61-8830

VI. 入学案内

1. 看護学科

(1) 教育目的

高い倫理観と良識ある人間性を有し、科学的根拠に基づいた看護を实践でき、知識・技能を生涯にわたり修得し続ける高度専門職業人を育成し、看護学の発展と地域社会に貢献することを目的とします。

(2) カリキュラム

地域への理解を深め、臨床において必要な看護実践能力を効率的・効果的に身につけることができるカリキュラムを編成しています。チーム医療を見据え、講義、実習においては医学科との共修を実施しています。機能障害別に、急性期から回復期、慢性期への一連の流れの中で看護の対象理解を図れるカリキュラムを導入しています。

① プロフェッショナリズム

看護のプロフェッショナル（高度専門職業人）として倫理的であるために必要な能力と、生涯にわたり自発的にキャリア開発を継続する基本的能力を涵養するため、リサーチマインド、コミュニケーション、倫理観、ライフキャリアデザイン等の内容から構成されています。

② ふくい看護力

グローバルな視点でふくいの医療・保健・福祉の現状と課題を踏まえ、地域社会のニーズに対応できるよう、在宅看護、多職種連携、地域包括ケア等の内容から構成されています。

③ 看護学英语

基礎的なコミュニケーションおよび看護学知識を論文等から修得するために必要な英語力と看護学英语の知識を学べるように、外国語科目としての基本的英語科目とともに、看護学英语を学べる内容から構成されています。

④ 臨地実習

各看護学領域において対象者を多面的にアセスメントし、科学的根拠に基づいた看護計画を立案・実践できる内容から構成されています。

⑤ 保健師/助産師教育（選択制）

看護師国家試験受験資格に加えて、保健師、助産師の国家試験受験資格が得られる統合カリキュラムを導入しています。

(3) 取得可能資格等

4年間の課程を卒業すると学士（看護学）の学位が授与されるとともに、看護師国家試験受験資格を得ることができます。加えて、必要な科目を修得した場合は保健師/助産師国家試験受験資格も得ることができます（選択制）。また、本学の指定する科目を履修し、保健師免許を取得した場合は、養護教諭二種免許を申請することができます。

2. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

「大学等における修学の支援に関する法律」により、日本学生支援機構給付型奨学金受給者は、入学料・授業料の全部または一部が免除となります。令和7年度から国の「多子世帯に対する大学等の入学料・授業料の無償化制度」が始まりました。こちらについても日本学生支援機構の給付奨学金への申請が必要です。日本学生支援機構にて多子世帯の判定を受けると、入学料・授業料の全部が免除されます。

また、経済的理由により入学料等の納付が困難であると認められた者に対しては、申請により

選考の上、入学料及び授業料の徴収を猶予することがあります。

詳細は、本学が送付する入学手続要項及び本学ホームページ等でお知らせします。

【トップページ>在学生の方へ>授業料・奨学金について知りたい】

https://www.u-fukui.ac.jp/user_student/fees/



3. 奨学金制度

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難であると認められる者については、独立行政法人日本学生支援機構、本学、地方公共団体等による奨学金の貸与制度等があります。なお、奨学金制度等を利用する際に、入学試験の成績や出身学校長から提出された調査書を必要とする場合には、各奨学金団体にそれらの情報を通知することがあります。

詳細は、本学ホームページで確認してください。

【トップページ>在学生の方へ>授業料・奨学金について知りたい】

https://www.u-fukui.ac.jp/user_student/fees/



4. 保険制度

(1) 学生教育研究災害傷害保険制度

教育研究活動（正課、学校主催行事、課外活動）・通学中の災害・事故に対する保険制度で、教育研究活動中に生じた不慮の事故によって、身体に傷害を被った場合に保険金が支払われます。本保険は全員加入し、手続きは大学において行います。

(2) 学研災付帯学生生活総合保険、医学生総合補償制度又は（大学生協）学生賠償責任保険

日常生活における傷害はもとより、他人に対する傷害、財物の損壊などの賠償責任や臨床実習中における偶発的な事故など万一の時に備えるものです。臨床・臨地実習中の針刺し事故にも対応しています。本学ではいずれかの賠償責任保険に加入していない者の臨床・臨地実習は認められません。

5. アパート等の紹介

希望する学生のためにアパート等の紹介を行っています。

詳細は、福井大学生生活協同組合（電話 0776-21-2956）に

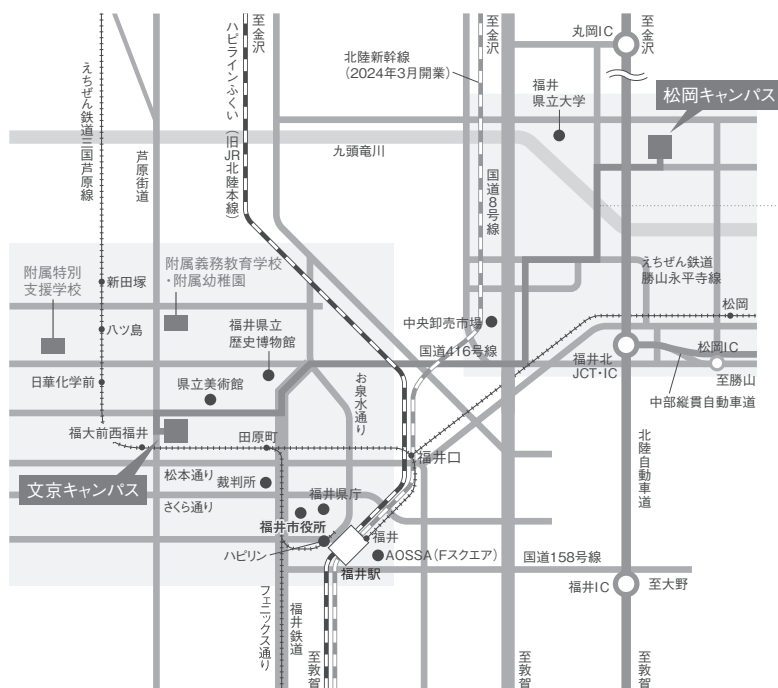
問い合わせてください。



<福井大学生生活協同組合公式 LINE>

なお、本学松岡キャンパスには学生寮はありませんが、文京キャンパスに国際交流学生宿舎があります。医学部の学生も利用できますが、詳細は、本学学務部学生サービス課（電話0776-27-9701）に問い合わせてください。

福井大学位置図



両キャンパスを結ぶ連絡バスで移動できます。(約30分)



■敦賀キャンパス【附属国際原子力工学研究所】への経路

- 鉄 道 敦賀駅から徒歩で約3分
- 北陸自動車道 敦賀ICから敦賀バイパス国道8号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、敦賀街道・国道8号線で南へ約3km

■文京キャンパス【教育学部・工学部・国際地域学部】への経路

- バ ス 福井駅ー(約10分)ー福井大学前下車
[福井駅西口から出て市内バス乗り場2番から]
- 鉄 道 えちぜん鉄道福井駅ー福大前西福井駅下車
[福井駅東口から出て三国芦原線で約10分]
*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー 福井駅ー(約10分)ー福井大学文京下車
[必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北JCT・ICから国道416号線で西へ約7km
福井ICから国道158号線で西へ約8km

■松岡キャンパス【医学部】への経路

- バ ス 福井駅ー(約35分)ー福井大学病院前下車
[福井駅西口から出て市内バス乗り場1番から]
- 鉄 道 えちぜん鉄道福井駅ー松岡下車 バスに乗り換え約5分
[福井駅東口から出て勝山永平寺線で約20分＋バス]
*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー 福井駅ー(約30分)ー福井大学松岡下車
[必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北JCT・ICから北へ約4km、又は丸岡ICから南へ約5km
※標識・バス停の福井大学病院は「福井大学医学部」の位置を指します。

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- 電車 大阪・京都ー湖西線經由ー福井
(特急・新幹線で、京都から約1時間15分、大阪から約1時間45分)
- 自動車 大阪・京都ー<名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(京都から約2時間、大阪から約2時間30分)
- 高速バス 大阪・京都ー<名神・北陸>ー福井
(京都から約2時間30分、大阪から約3時間30分)

名古屋・静岡方面から

- 電車 名古屋・静岡ー米原經由ー福井
(名古屋から新幹線・特急で約1時間30分)
- 自動車 名古屋ー<名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(約2時間)
- 高速バス 名古屋ー<名神・北陸>ー福井(約2時間50分)

東京方面から

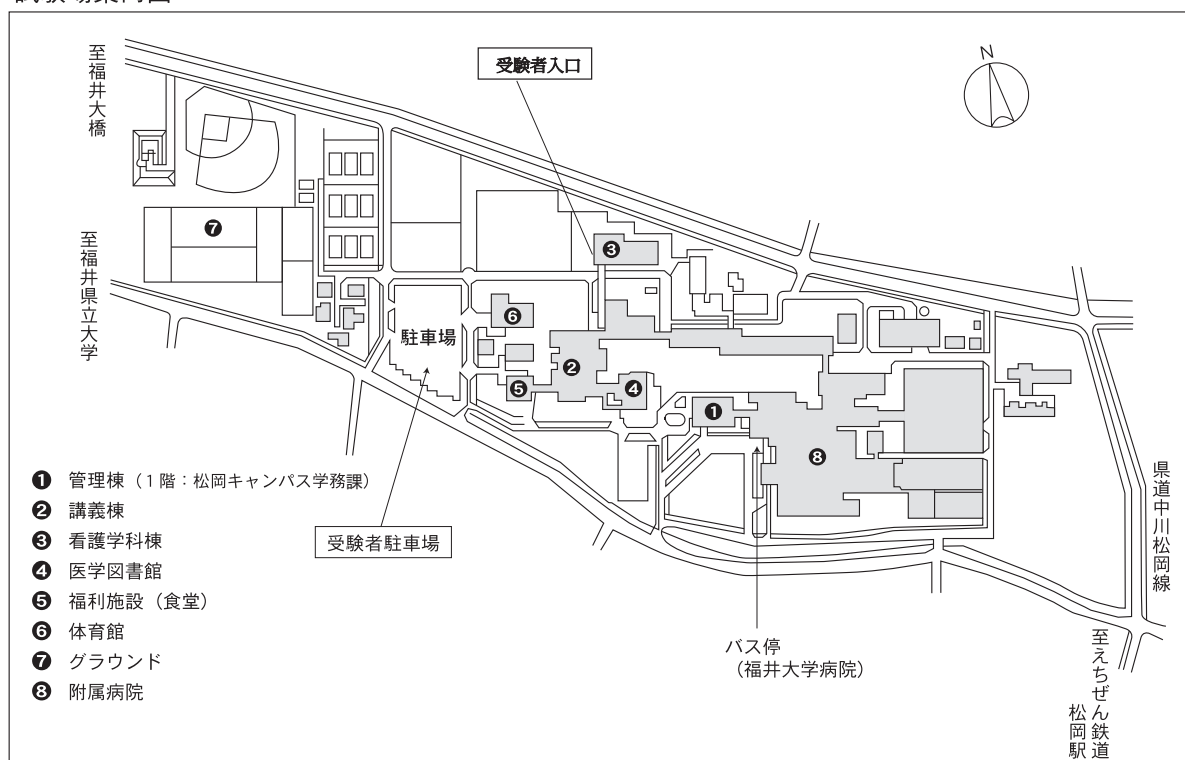
- 飛行機 東京羽田ー小松空港(1時間)ー福井(連絡バス1時間)
- 電車 東京ー米原經由ー福井(新幹線・特急約3時間30分)
東京ー金沢經由ー福井(新幹線約2時間50分)(直通)
- 自動車 東京ー<東名・名神>ー米原JCTー<北陸>ー福井・福井北JCT・IC
(約6時間30分)
※高速バスもあります。

金沢・新潟方面から

- 電車 金沢・新潟ー福井(金沢から新幹線で約20分)
- 自動車 金沢ー<北陸>ー丸岡ー福井北JCT・IC(約1時間)



試験場案内図



《受験に関する問い合わせ先》

福井大学学務部 松岡キャンパス学務課入試担当

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

電話 0776-61-8830

<注意>

- ・本入試に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。
- ・受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は、本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
【福井大学ホームページ <https://www.u-fukui.ac.jp/>】
- ・電話での照会は、祝日及び年末年始を除く、月～金曜日の9:00～17:00に、この学生募集要項を参照の上、必ず志願者本人が行ってください。